

2024 年度危機支援委員会「新しい臨床発達心理士の専門性の創出と活躍支援」
—危機支援と「トラウマ・インフォームドケア」プロジェクト

1. 目的；

現在社会において「発達危機や人生危機に向き合う子どもや教員・支援者など」に対して、TICや危機支援感覚など新しい専門性をもった臨床発達心理士の養成を行い、臨床発達心理士がキャリアアップしていきながら、活躍する場を創出することを目的とする。

2. 危機支援の対象として想定している課題；

これまで危機支援委員会で実績を積み上げた領域を中心に開始し、これからバージョンアップしていく計画である。

- ①知的障害・発達障害のある人の非行・トラブル・犯罪における危機支援とTIC
—ナラティブアプローチとGoodWay モデルともとにした Keep Safe の実践
- ②教員や支援者の危機支援とTIC
—教員や支援者の心理的疲弊とトラウマ支援と実践
- ③子の引き渡しにおける危機支援とTIC
—最高裁との連携における本事業と、対象となる子どもたちの発達支援とTIC

3. 委員会活動の方法；

今度、さらに詳細を検討して積み上げていく計画である

- ①子どもや青年および障害のある子・青年のTICプロジェクトセミナーの開催
TICや危機支援感覚の専門性に関する基本研修を実施していく

2024 年 9 月 28 日 (土) 14:00~17:00 開催 全国対象研修

講師：野坂祐子 (大阪大学)

仮)「発達支援におけるトラウマインフォームドケアとその実践」

- ②TICプロジェクトの新しい専門性をもった臨床発達心理士の養成プログラムの作成と実施

- ③現場でのTICプロジェクト活動の創生と実施